

平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月13日

上場会社名 株式会社富士山マガジンサービス 上場取引所 東
 コード番号 3138 URL http://www.fujisan.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西野伸一郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営管理グループ長 (氏名)佐藤鉄平 (TEL)03(5459)7076
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	1,192	—	204	—	205	—	130	—
26年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年12月期第2四半期	85	09	—	—
26年12月期第2四半期	—	—	—	—

- (注) 1 当社は平成26年12月期第2四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成26年12月期第2四半期の売上高等の各金額、対前年同四半期増減率及び平成27年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
- 2 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、新株予約権は存在するものの、平成27年12月期第2四半期においては当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
- 3 当社は、平成27年3月20日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	2,628	—	448	—	17.1	—
26年12月期	2,321	—	317	—	13.7	—

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 448百万円 26年12月期 317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
26年12月期	—	—	0	00	0	00
27年12月期	—	—	0	00	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	—	0	00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,393	23.3	269	32.8	270	32.6	159	26.0	102	37

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期2Q	1,534,190株	26年12月期	1,534,190株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	-株	26年12月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期2Q	1,534,190株	26年12月期2Q	1,534,190株

(注) 当社は、平成27年3月20日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該分割が行われたと仮定して、期中平均株式数（四半期累計）を算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）の3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、前事業年度に引き続き、円安や株価の上昇により、企業収益の改善や個人消費の持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移致しました。当社サービスの基盤となる、インターネット及びブロードバンド関連の環境につきましても、着実に増加しており、平成27年3月末時点で固定系ブロードバンド契約数が約3,680万（前年同期比2.7%増）とインターネットを利用する機会が広く普及しております。また、スマートフォンやタブレット端末の利用者の増加により移動系超高速ブロードバンド契約数は約6,778万（前年同期比46%増）となるなど、インターネットを利用する環境は継続的な拡大基調にあります（出所：総務省電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表資料）。一方、平成27年上半期の雑誌の販売状況は前年同期比で約6.2%減少となりました。また、書店からの返品率も42.5%と上昇し（前年同期比1.9ポイント増）、返品率の上昇も改善の兆しがみえない状況となっております（出所：出版月報平成27年7月号）。

このような環境のなか、当社は、当第2四半期累計期間においても、前事業年度に引き続き、各マーケティングチャンネルの充実、SEO対策やリテンション対策による雑誌購読者の定期購読者化、新規受注高の増加及び継続率の上昇による継続受注高増加のための各種施策を実施して参りました。さらに、Web経由以外で新規の雑誌定期購読者数を増やすために、出版社が管理する既存の定期購読顧客の管理を当社に移管し、当社が購読顧客の獲得、管理、配達までを一括で受ける「Fujisan VCS(Fujisan Value Chain Support)」の展開及び法人顧客開拓についても、引き続き注力して参りました。

この結果、当第2四半期累計期間において総登録ユーザー数（一般購読者及び法人購読者の合計数）は2,019,729名、そのうち課金期間が継続している継続課金ユーザー（「Fujisan.co.jp」に登録しているユーザーのうち、月末時点で年間定期購読及び月額払い定期購読の申込みを継続しているユーザー並びに当月内に雑誌を購読したユーザーの合計数）は464,183名となりました。

また、雑誌においては未だ黎明期にありますが、スマートフォン、タブレット端末の普及に合わせ、今後、紙媒体に並ぶ媒体となることが期待されるデジタル雑誌の取次サービスの拡大についても、引き続き注力して参りました。

この結果、当社が取り扱うデジタル雑誌数は平成27年6月末時点で2,655誌となっております。

上記の施策の結果、当第2四半期累計期間における取扱高（当社から出版社への定期購読の注文取次高、当社の仕入販売高及び当社が出版社から配送業務、広告PR業務等を受けた請負業務の取扱高の合計）は3,668,722千円、売上高は1,192,801千円となりました。利益面につきましては、営業利益204,828千円、経常利益205,172千円、四半期純利益130,545千円となりました。

注1. 当社は第13期第2四半期において四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期比の記載を省略しております。

注2. 当社は単一セグメントであるため、セグメント別の業績の状況については記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期会計期間末の総資産は2,628,595千円（前事業年度末比307,523千円増）となりました。総資産の内訳は、流動資産が2,341,366千円（同293,876千円増）、固定資産が287,228千円（同13,646千円増）であり、主な増加要因は、前事業年度末に比べ現金及び預金が314,387千円増加したこと、ソフトウェアが12,818千円増加したこと等によるものです。

(負債の部)

当第2四半期会計期間末における負債合計は2,180,335千円（前事業年度末比176,977千円増）となりました。主な増加要因は前事業年度末に比べ未払金が70,152千円増加したこと、預り金が115,033千円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産合計は448,260千円（前事業年度末比130,545千円増）となりました。主な増加要因は、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末より314,387千円増加し、1,430,065千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果得た資金は、400,503千円となりました。

これは主に、税引前四半期純利益205,172千円を計上したことや、未払金が69,148千円、預り金が115,033千円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は、86,116千円となりました。

これは主に、無形固定資産の取得による支出81,986千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動によるキャッシュ・フローについて、該当事項はありません。

注. 当社は、第13期第2四半期において四半期財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期比の記載を省略しております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間におきましては、平成27年7月7日の東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせで公表いたしました業績予想から営業利益が上振れしておりますが、これは当四半期において予定していた採用活動費、マーケティング費用等の販売管理費の使用が予定通りに進まなかったことが要因であります。今後、第3四半期、第4四半期において当該販売管理費は使用されることが予定されているため、現時点では業績予想の変更はありません。なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	815,678	1,130,065
受取手形及び売掛金	60,548	54,683
有価証券	300,000	300,000
商品及び製品	23,940	25,400
仕掛品	583	—
前払費用	16,894	27,139
繰延税金資産	6,711	6,023
未収入金	820,111	794,440
その他	7,706	8,298
貸倒引当金	△4,685	△4,684
流動資産合計	2,047,490	2,341,366
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	662	614
工具、器具及び備品(純額)	3,951	7,502
有形固定資産合計	4,613	8,117
無形固定資産		
ソフトウェア	246,223	259,041
無形固定資産合計	246,223	259,041
投資その他の資産		
関係会社株式	1,200	1,200
敷金保証金	18,446	18,446
繰延税金資産	3,098	422
投資その他の資産合計	22,745	20,069
固定資産合計	273,582	287,228
資産合計	2,321,072	2,628,595

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	31,468	32,597
未払金	927,866	998,019
未払法人税等	74,730	73,181
預り金	912,203	1,027,236
その他	57,087	49,299
流動負債合計	2,003,357	2,180,335
負債合計	2,003,357	2,180,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	162,372	162,372
資本剰余金	147,372	147,372
利益剰余金	7,970	138,515
株主資本合計	317,715	448,260
純資産合計	317,715	448,260
負債純資産合計	2,321,072	2,628,595

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,192,801
売上原価	517,848
売上総利益	674,953
販売費及び一般管理費	470,124
営業利益	204,828
営業外収益	
受取利息	357
雑収入	18
営業外収益合計	376
営業外費用	
雑損失	32
営業外費用合計	32
経常利益	205,172
税引前四半期純利益	205,172
法人税、住民税及び事業税	71,263
法人税等調整額	3,363
法人税等合計	74,626
四半期純利益	130,545

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	205,172
減価償却費	70,799
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1
受取利息及び受取配当金	△357
売上債権の増減額(△は増加)	5,865
たな卸資産の増減額(△は増加)	△876
仕入債務の増減額(△は減少)	1,129
未収入金の増減額(△は増加)	25,671
前払費用の増減額(△は増加)	△10,245
未払金の増減額(△は減少)	69,148
預り金の増減額(△は減少)	115,033
その他	△8,280
小計	473,057
利息及び配当金の受取額	357
法人税等の支払額	△72,911
営業活動によるキャッシュ・フロー	400,503
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,130
無形固定資産の取得による支出	△81,986
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,116
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	314,387
現金及び現金同等物の期首残高	1,115,678
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,430,065

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は単一セグメントであるため、該当事項はありません。

(重要な後発事象)

公募増資及びオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資

1. 公募増資

当社は、平成27年7月7日付で東京証券取引所マザーズ市場へ上場いたしました。当社は上場にあたり、平成27年6月3日及び平成27年6月17日開催の取締役会決議において、以下の通り新株式の発行を決議し、平成27年7月6日に払込が完了いたしました。

(1) 募集株式の種類及び数	普通株式50,000株
(2) 払込金額	1株当たり2,125円 払込金額の総額106,250千円
(3) 発行価格	1株当たり2,650円 発行価格の総額132,500千円
(4) 引受価額	1株当たり2,438円 引受価額の総額121,900千円
(5) 払込期日	平成27年7月6日
(6) 資本組入額	1株につき1,219円
(7) 資本組入額の総額	60,950千円
(8) 募集方法	一般募集（ブックビルディング方式による募集）
(9) 申込期間	平成27年6月29日から平成27年7月2日まで
(10) 申込株数単位	100株
(11) 株式受渡期日	平成27年7月7日
(12) 資金の使途	定期購読者獲得のための広告宣伝費

2. 第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）

当社は、平成27年6月3日及び平成27年6月17日開催の取締役会決議において、みずほ証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出し（貸株人から借入れる当社普通株式26,900株の売出し）に関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式の発行を決議し、平成27年8月5日に払込が完了しております。

(1) 募集株式の種類及び数	普通株式26,900株
(2) 割当価格	1株当たり2,438円 割当金額の総額65,582千円
(3) 払込期日	平成27年8月5日
(4) 資本組入額	1株につき1,219円
(5) 資本組入額の総額	32,791千円
(6) 割当先	みずほ証券株式会社
(7) 資金の使途	定期購読者獲得のための広告宣伝費